



ドライ野菜菓子



味付き充填豆腐



地元食材を使った新スイーツ



牛の個体管理アプリ



自動化したコンテナフィーラー



氷の冷熱を活用した熟成庫



かたちにする

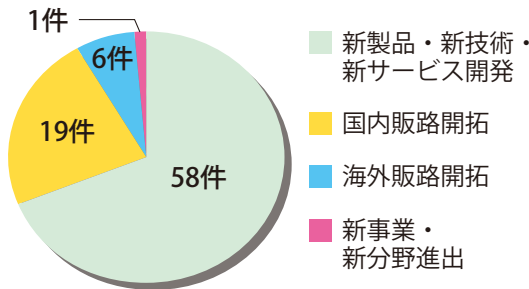
ものづくり総合支援補助金

中小企業などの先導的な取り組みを、製品開発から販路拡大まで総合的に支援しています。

問い合わせ 工業労政課（市庁舎7階、☎65・4167）

帯広市ものづくり総合支援補助金 **検索**

これまでの補助活用件数の内訳(84件)



平成28年度の区分別補助額など(参考)

区分	補助率	限度額
新製品・新技術・新サービス開発	2分の1以内	150万円
国内販路開拓		50万円
海外販路開拓		50万円
新事業・新分野進出		150万円

産学官・異業種連携による加算制度あり
1社あたり1区分のみ活用。対象経費など定めあり

平成28年度補助金などの流れ(参考)

4月
◇募集開始 市ホームページなどで案内
◇個別相談会 申請書作成のアドバイスなど
◇ものづくり支援講座 専門家から基礎・応用を学ぶ
5月
◇ものづくり支援講座 専門家から基礎・応用を学ぶ
◇募集終了
6月
◇申請者による発表会、審査
◇交付の可否決定、事業開始
8月
◇ものづくり相談会 専門家からのアドバイスなど
翌年3月
◇事業終了・完了報告

地域資源を活用した新製品
地元産の希少な原材料を使ったスイーツ、保存期間が長い味付き充填豆腐、十勝産農産物を活用したドライ野菜菓子などの新製品が

市内にある会社のほとんどを占める中小企業。ここから生まれる「新商品、新技術のアイデアを形にしたい」「いいものを広くお知らせて売り込みたい」との思いを支援して、十勝・帯広の産業経済を発展させる取り組みの一つとして、市では市内の中小企業者などが行う新製品開発や、販路開拓に必要な事業費の一部を補助しています。9年間で84件に活用されました。

帯広商工会議所が十勝産食品の販路を開拓するため、タイ・バンコクで開催されたアジア最大規模の国際食品見本市に出展し、物流開拓につながりました。
国内では、少人数旅行を希望する団塊世代など向けにキャンピングカーを製作している事業者が、全国4カ所の展示会に出展し、良

質な製品が高く評価されて成約につながりました。
情報や物があふれる中、消費者ニーズをより重視した製品開発を進めるため、市では事業費の補助と並行して、中小企業が商品開発を学ぶ場として、事例の研究などを行う「ものづくり支援講座」を開催しました。また、事業計画を着実に進められるように、事業開始から一定期間経過後に専門家からのアドバイスなどを行いました。次年度もこのような取り組みを通じて、中小企業などを総合的に支援していく考えです。制度の詳細やこれまでの活用事例などは、市ホームページをご覧ください。

国内、海外へ売り込む
帯広商工会議所が十勝産食品の販路を開拓するため、タイ・バンコクで開催されたアジア最大規模の国際食品見本市に出展し、物流開拓につながりました。
国内では、少人数旅行を希望する団塊世代など向けにキャンピングカーを製作している事業者が、全国4カ所の展示会に出展し、良

質な製品が高く評価されて成約につながりました。
情報や物があふれる中、消費者ニーズをより重視した製品開発を進めるため、市では事業費の補助と並行して、中小企業が商品開発を学ぶ場として、事例の研究などを行う「ものづくり支援講座」を開催しました。また、事業計画を着実に進められるように、事業開始から一定期間経過後に専門家からのアドバイスなどを行いました。次年度もこのような取り組みを通じて、中小企業などを総合的に支援していく考えです。制度の詳細やこれまでの活用事例などは、市ホームページをご覧ください。

ものづくり総合支援補助金

新技術・新サービス

生まれました。

ものづくり支援講座

質な製品が高く評価されて成約につながりました。

おびひろ

Public Information OBIHIRO

平成29年
(2017年)

3

No.1114 March

発行：帯広市
編集：政策推進部広報聴課
〒080-8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155)24-4111
FAX(0155)23-0151
帯広市ホームページ
<http://www.city.obihiko.hokkaido.jp/>

データで知る帯広

1月末の人口と世帯数

人口 ▶ 168,018人
(前月比-78人)
男 ▶ 80,155人
女 ▶ 87,863人
世帯 ▶ 86,523世帯
(前月比-12世帯)

1月の火災発生件数

4件 (前月比±0件)

1月の家庭ごみ排出量

ごみ量 1,845t
(前年同月比+27t)
資源ごみ(5の日)量 638t
(前年同月比-2t)

今月の紙面

暮らしを支える町内会



町内会は、住民が互いに協力し、自分たちの地域のことを考え、住みよい地域をつくっています。

要支援者の新サービス開始

世界とつながる地域を育む

子どもも大人も運動を始めよう

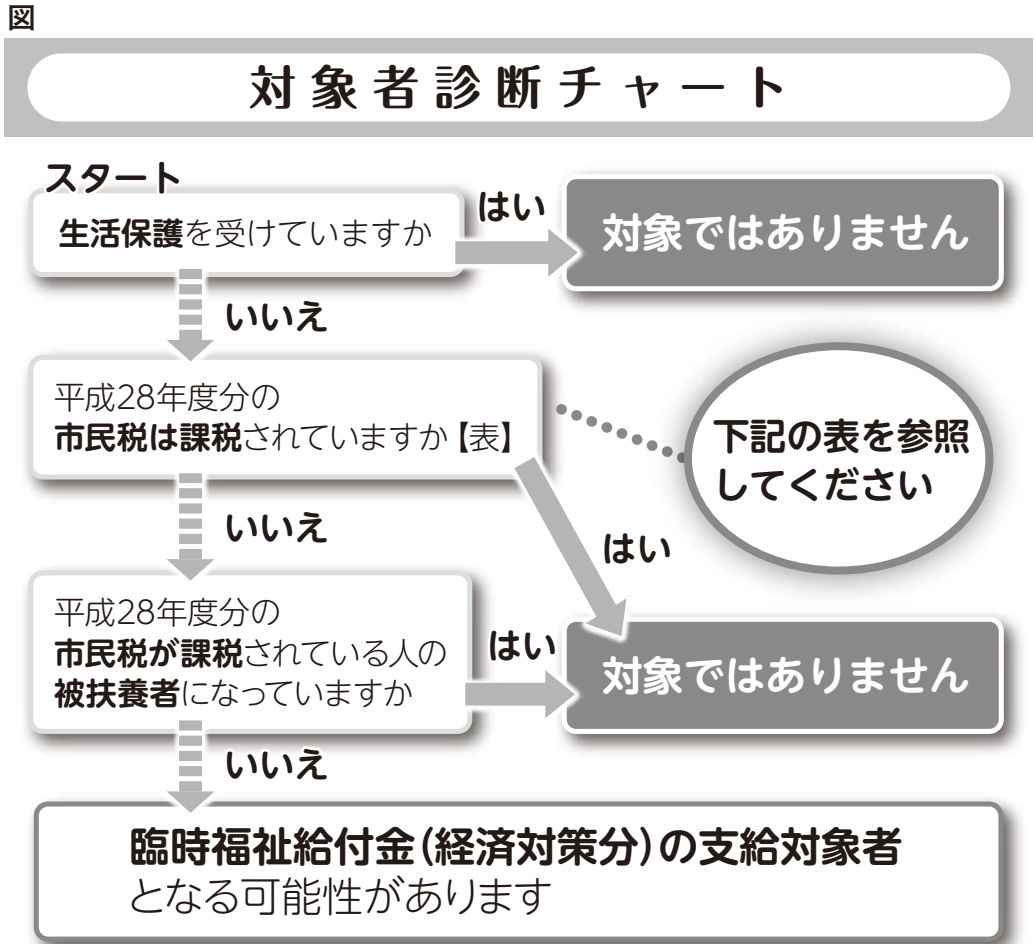


表 市民税が課税されない所得水準の目安(非課税限度額)

(給与所得者) (公的年金など受給者)

区 分	非課税限度額※ (給与収入ベース)	区 分	非課税限度額※ (年金収入ベース)
単身	97万円	単身	65歳以上 152万円 65歳未満 102万円
夫婦	148万円	夫婦	65歳以上 203万円 65歳未満 160万6666円
夫婦子1人	190万3999円		
夫婦子2人	235万9999円		

※生活保護基準の2級地(帯広市など)における非課税限度額



給付金で低所得者を支援

臨時福祉給付金(経済対策分)

消費税率の引き上げによる負担を緩和するために、所得の少ない人へ臨時福祉給付金(経済対策分)を支給します。

問い合わせ 社会課 臨時福祉給付金担当(水道庁舎3階大会議室、☎65・4233)

1人につき1万5000円

生活に必要な不可欠な食料品の消費支出の割合は、所得の少ない家計ほど高くなります。このため国

では、消費税率引き上げによる食料品の支出額の増加分を参考にし、臨時福祉給付金の支給額を決めています。

平成26年度は1年半分の負担緩和として、1人につき1万円、平成27年度は1年分として6000円、平成28年度は半年分として3000円でした。今回は平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を一括して、1万5000円を支給します。

支給対象者

次の要件を満たす人です。対象者の目安は診断チャートを活用してください。(図)

- ・平成28年1月1日時点で帯広市に住民登録をしていて、平成28年度分の市民税が課税されていない人(表)

ただし、次の人は対象外です

- ・市民税が課税されている人の被扶養者になっている人
- 例えば、平成28年度に市民税が課税されている子どもなどに扶養されている人(社会保険の扶養ではなく税法上の扶養)
- ・申請後、支給決定までの間に亡くなった人
- ・生活保護の受給者など

申請書は対象者に郵送します

2月下旬に、対象者と見込まれる人に申請書を郵送します。

診断チャートで支給対象者となる可能性があるにもかかわらず、3月になっても申請書が届かない場合は、臨時福祉給付金担当に問い合わせください。

申請方法

申請書に必要な事項を記入して、必要書類と一緒に、同封の返信用封筒で返送してください。

臨時福祉給付金を初めて申請する人と、前回と違う口座に振り込みを希望する人は、通帳の写しを添付してください。

過去に臨時福祉給付金を受けた人で、同じ口座に振り込みを希望する人は、通帳の写しを提出する必要はありません。

申請期間

2月24日(金)～5月25日(木)

申請期間を過ぎた場合は、支給

されないので注意してください。

申請窓口

水道庁舎3階大会議室

窓口での申請は混雑が予想されるので、郵送による申請にご協力ください。

口座振り込みで支給します

給付金は、指定された口座に振り込みます。口座振り込みは、申請書を受理してから2カ月ほどかかる見込みです。

口座が無い場合などに限り、現金で支給しますが、口座振り込みより支給までに日数がかかります。

配偶者からの暴力を理由に避難している人も給付対象です

配偶者からの暴力を理由に避難していて要件を満たす人は、帯広市に住民登録がなくても必要な手続きをすることで、給付金が支給されます。

男女共同参画推進課または配偶者暴力相談支援センターに相談してください。

男女共同参画推進課

(市庁舎3階、☎65・4134)

配偶者暴力相談支援センター

(東3南3、十勝総合振興局内、☎26・9029)

「臨時福祉給付金(経済対策分)」の



“振り込め詐欺”や“個人情報・マイナンバーの詐欺”に注意してください

給付金の申請にマイナンバーは必要ありません。

- ☑ 市や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動預払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ☑ ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- ☑ 市や厚生労働省などが、「臨時福祉給付金(経済対策分)」を支給するために、手数料の振り込みを求めることは絶対にありません。

不審な電話や郵便、メールがあった場合には、社会課か警察署(警察相談専用電話#9110)に連絡してください。



自分、家族のために
町内会活動に参加を

札幌大谷大学
社会学部地域社会学科
助教
丸山 宏昌さん

私は、帯広市で行われている地域活動をテーマにした話し合いの場に進出役として参加し、より良い町内会活動に向けたお手伝いをしています。その中で、地域の皆さんから「若い人が町内会に参加してくれない」との話をよく聞きます。私自身が地域活動に参加したきっかけは東日本大震災でした。もし、私の不在時に大地震が起きたら、妻と子どもたちを誰に助けてもらえるかと考えた時、その答えは町内会にありました。以来、普段からの関わりが大事だと感じ、町内会活動に積極的に参加しています。地域活動を通じて得られる人との出会いは成長の種です。自分、家族のためにも町内会活動に参加してみませんか。

昨年8月に発生した台風による水害時に、夜中に避難勧告が出されたことを知らずに寝ていた人が、町内の人が知らせに来てくれたことで、無事に避難できたとい

地域住民同士の 顔見知りの安心感

現代社会では、ライフスタイルの変化などにより、住民同士のつながりが希薄化してきていると言われています。しかし、安心感のある暮らしには、地域の皆さんの「顔の見えるお付き合い」が大切ではないでしょうか。

う報告がありました。

「遠くの親戚より近くの他人」

という言葉があるように、日常のご近所同士の関わりが安心感を生み、住みよい地域づくりにつながっています。

町内会が支える 安心・安全の暮らし

現在、市内には769の町内会があり、地域の暮らしに密接に関わるさまざまな活動を町内会員が協力しながら行っています。

防犯灯やごみステーションの維持管理をはじめ、子どもの登下校



暮らしを支える町内会

住みよい地域づくりは町内会から

町内会は、住民が互いに協力し、自分たちの地域のことを考え、住みよい地域をつくっています。町内会に参加して、顔見知りの安心感を共有しませんか。

問い合わせ 市民活動推進課（市庁舎3階、☎65・4130）

QRコードで簡単アクセス



町内会・市民活動の紹介はこちら



加入受け付けはこちら

町内会への加入や活動の相談は、市民活動推進課で受け付けています（F 23・0156、☎ active@city.obihiro.hokkaido.jp）。

町内会に加入するには

時の見守りや広報おびひろの配布、親睦行事や清掃活動などを行い、共に住む住民の安心で快適な暮らしを支えています。その活動費は、主に地域の皆さんの町内会費で賄われています。町内会の行事や活動への参加をきっかけに、地域住民同士の交流や親睦が深まることは、いざというときに助け合う重要な力となります。住んで良かったと思える地域は、町内会や皆さん一人ひとりの協力で支えられています。住みよい地域をつくるため、町内会の取り組みを知って、参加してみませんか。

町内会はこんな活動をしています

情報の伝達・共有



- ・広報おびひろの配布
- ・回覧物や町内会だよりによる地域情報の共有

私の町内会は町内会だよりに地域のグルメ情報を掲載しているわ。新しい発見があって毎回楽しみなの。



防災活動



- ・自主防災会の結成
- ・防災訓練などの実施
- ・防災マップの作成
- ・防災用品の備蓄

私の町内会は防災グッズを会員に配布しています。とても好評でした。



防犯・交通安全



- ・防犯灯の設置や維持管理
- ・防犯パトロール、防犯診断
- ・通学路での子どもの見守り

電柱についているLED防犯灯は、町内会が設置・管理しているんだ。明るくて安心だね。



福祉活動



- ・お年寄りへの声掛け
- ・見守り活動
- ・老人会活動
- ・子ども会活動

ラジオ体操は町内会でやっているよ。早起きして体を動かすのは気持ちがいいね。



清掃・環境美化



- ・ごみステーションの設置や維持管理
- ・資源集団回収
- ・公園やチビツ子広場、植樹升などの維持管理

ごみステーションのカラスよけネットなども町内会で設置しているのよ。皆さんきれいに使ってね。



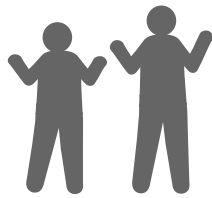
親睦・交流



- 祭り、盆踊り、花見、焼き肉、運動会、パークゴルフ、餅つきなどの親睦行事

複数の町内会が合同で夏祭りを開催している地域もあるよ。とってもにぎやかで楽しそう。





要支援者の新サービス開始

介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防や生活支援の新たな取り組みとして、4月から介護予防・日常生活支援総合事業が始まります。介護保険の要支援認定を受けている人が、より多様なサービスを受けられるようになります。

問い合わせ 介護予防・生活支援サービス事業は介護保険課（市庁舎1階、☎65・4145）、一般介護予防事業は高齢者福祉課（市庁舎2階、☎65・4145）

高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、4月から「介護予防・日常生活支援総合事業」（以下、総合事業）が始まります。

総合事業は、地域の実情に応じた新たなサービスを提供します。

これまでのサービスとの比較

今まで全国一律の基準で実施されていた介護保険制度の予防給付のうち、要介護認定で「要支援1・2」と認定された人を対象とした「訪問介護」と「通所介護」が総合事業に移行します。また、市独自の基準によるサービスを提供します。

これまでのサービスとの比較

**予防給付
(要支援1・2)**

- 訪問介護
- 通所介護
- 訪問看護
- 小規模多機能型居宅介護
- 福祉用具貸与
- 住宅改修

移行

**総合事業
平成29年4月～**

- 介護予防・生活支援サービス事業（訪問型サービス）（通所型サービス）
- 一般介護予防事業

表 介護予防・生活支援サービス事業 訪問型サービス

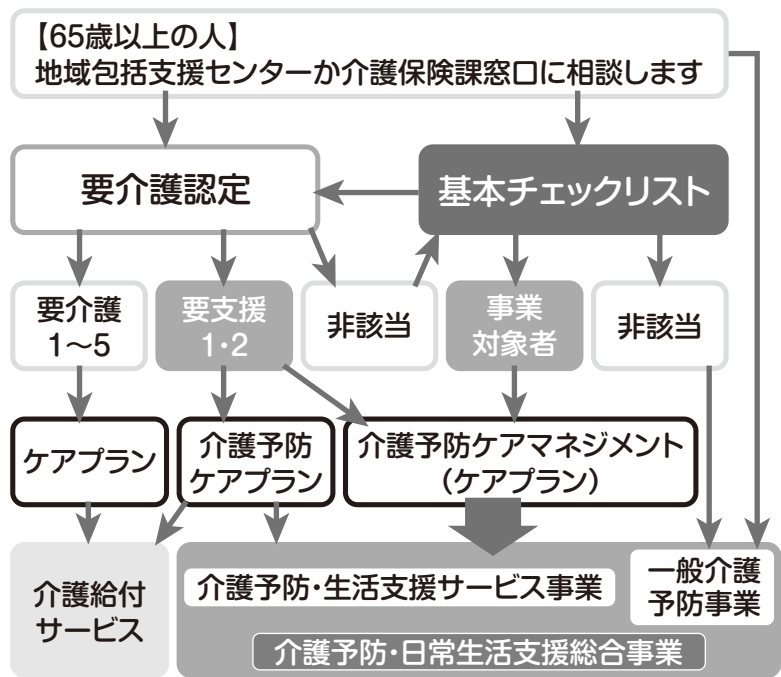
名 称	内 容	利 用 料
訪問介護サービス	食事や入浴の介護、着替えの手伝い、外出の介助などを中心に自宅での支援を行います	・週1回 1168円/月 ・週2回 2335円/月 ・週3回以上 3704円/月
※てだすけサービス	自宅での支援のうち、特に、掃除や洗濯、調理などを行います	・週1回 1024円/月 ・週2回 2047円/月 ・週3回以上 3247円/月
※つながりサービス	短時間（15分以内）の生活支援を行います（買い物代行、ごみ出し、電球の交換、階段の掃除など）	・300円以内／1回 実施者により料金が設定されます

通所型サービス

名 称	内 容	利 用 料
通所介護サービス	送迎により自宅から実施場所に出向き、運動やレクリエーションなどを行います (食事をしたり入浴をしたりする時の介助も受けられます。送迎・入浴は希望者のみ)	○事業対象者・要支援1 1647円/月 ・入浴なし 1447円/月 ・送迎なし 1271円/月 ・入浴・送迎なし 1071円/月 ○要支援2 3377円/月 ・入浴なし 2977円/月 ・送迎なし 2625円/月 ・入浴・送迎なし 2225円/月
※ふれあいサービス	外出する機会が少ない人へ運動やレクリエーションなどを行います（少人数の集まりです）	○事業対象者・要支援1 750円/月 1547円/月 *入浴・送迎のない利用料

表の利用料は、1割負担の場合です。（つながりサービスは実費負担）
表の利用料以外にも各種加算などの費用が掛かる場合があります。

図 総合事業のサービス利用の流れ



はできない生活支援をボランティアなどが提供する「つながりサービス」が加わります。（表）

通所型サービス

これまでの介護予防通所介護と同様の「通所介護サービス」に、外出する機会が少ない人向けに少人数で運動などを行う「ふれあいサービス」が加わります。（表）

一般介護予防事業

元気な高齢者向け、虚弱な高齢者向けといったこれまでの介護予防事業を、心身の状態にかかわらず全ての高齢者に対し、「一般介護予防事業」として実施します。

高齢者一人ひとりが主体的に活動を継続できるよう運動教室の開催や、自主サークルなどに体操や運動の講師の派遣などを行います。一般介護予防事業は無料で利用できます。

総合事業によるサービスを利用するには

地域包括支援センターか介護保険課に相談してください。

要介護認定を希望する人は申請が必要です。認定申請をせずに「介護予防・生活支援サービス事業」のサービスのみ利用を希望する人は、基本チェックリストによる「事業対象者」の判定を行います。（図）

要支援1・2もしくは事業対象者になると、地域包括支援センターなどがケアプランを作成し、サービスを利用することができます。介護予防・生活支援サービス事業は1～2割負担

介護予防・生活支援サービス事業を利用した場合、原則、費用の1割（一定の所得基準の人は2割）を利用者が負担します。ただし、つながりサービスは実費負担で利用できます。（表）

現在利用中のサービスは認定期間まで

現在、要支援1・2の認定を受けて、訪問介護や通所介護を利用している人は、認定期間が終わるまで引き続き今のサービスを利用できます。

認定期間中でも総合事業のサービスの利用を希望する場合は、担当のケアマネジャーに相談してください。

詳細は、高齢者福祉課や介護保険課、コミセン、福祉センターに設置しているパンフレットをご覧ください。



地域包括支援センターに相談

サービスの利用は、担当地域の地域包括支援センターに気軽に相談してください。

- 鉄南 帯広至心寮（西5南30、☎24・1150）
東 帯広至心寮（東13南6、☎66・4613）
西 帯広市社会福祉協議会（公園東町3、グリーンプラザ内、☎21・3292）
川北 帯広市社会福祉協議会（北西14北1、☎66・4535）
広陽・若葉 愛仁園（西16南28、☎49・2338）
西帯広・開西 愛仁園（西24南1、☎61・1616）
南、川西・大正 帯広けいせい苑（川西町西1、☎53・4771）



上下水道の被害を最小限に

台風による被害と災害対策の取り組み

昨年8月の台風による大規模な被害を踏まえ、市では、災害が起きた時に、市民の皆さんへの被害をできる限り減らすため、さまざまな対策を行っています。

問い合わせ 上下水道部水道課(市庁舎水道棟1階、☎65・4217)、上下水道部下水道課(市庁舎水道棟2階、☎65・4218)

台風による上下水道被害

水が出ない断水被害

道内各地では、昨年の台風10号による豪雨の影響で水道施設が破損し、大規模な断水が起きました。断水の主な原因は、河川の増水により橋が崩落し、橋に取り付けてあった水道管が流失したことなどによるものです。市内でも農村地区で断水が起きたほか、近隣町村では数カ月間、水が出ない暮らしを余儀なくされた地域もありました。

水があふれる冠水被害

市内では、道路の冠水や住宅の床下浸水などの被害がありました。



崩落した明星橋（岩内川）



冠水した市内道路



給水コンテナ



給水タンク車

上下水道の災害対策

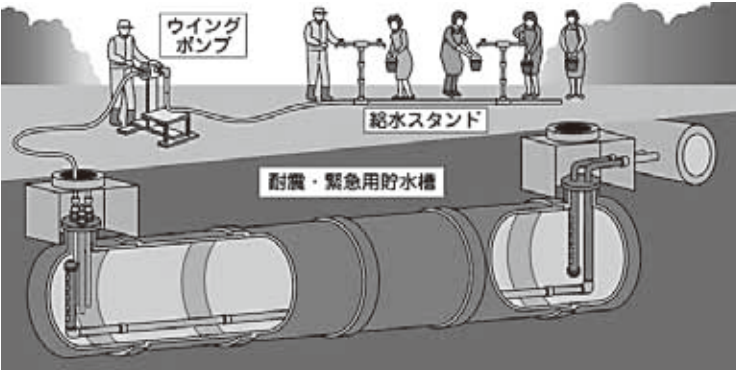
断水時でも水を供給する

市では、老朽化した水道管を耐震性の高い管に更新するなど、水道施設の耐震化を進めています。また、万が一断水になっても、市民の皆さんに水を供給できるよう、加圧ポンプ付き給水タンク車2台のほか、給水タンク、給水コンテナを用意しています。

表 緊急貯水槽設置場所

場 所	所在地
緑 丘 小 学 校	西14南17
柏 小 学 校	東8南11
帯 広 小 学 校	西8南5
帯広第二中学校	西24南1
栄 小 学 校	西17北1
明 星 小 学 校	西4南23
広 陽 小 学 校	西19南3
大 空 小 学 校	大空町3
若 葉 小 学 校	西17南6
緑 園 中 学 校	西22南4
南 町 中 学 校	西17南35
豊 成 小 学 校	清流西1

緊急貯水槽のイメージ



市内12カ所に緊急貯水槽

災害時の飲用水を確保するため、市内小・中学校のうち12カ所に緊急貯水槽を設置しています。(表) 緊急貯水槽とは、平常時は水道管の一部として機能し、地震などの非常時に、貯めた水を飲用として利用できる水槽のことです。各緊急貯水槽に設置した手動ポンプで水をくみ上げ、給水します。12カ所の貯水槽で、13万人が3日間生活できる分の飲用水を供給できます。

冠水・浸水被害の防止

浸水被害を防ぐために、市内の河川の近隣地区や地盤の低い地区など、浸水が起きやすい地区の雨水設備の整備を計画的に進めています。また、マンホールふたを鍵付きふたに取り替え、水の噴き出しやふたの浮上を防止しています。

断水・冠水時のお願い

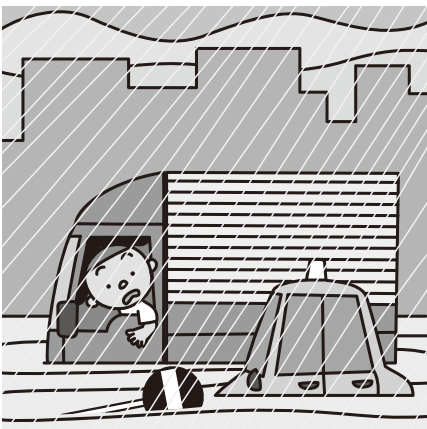
断水に備え家庭でも水を確保

給水タンク車や緊急貯水槽などで供給できる水の量には限界があります。災害に伴う断水に備え、各家庭でも災害を意識した取り組みを心掛けましょう。

- ◆日頃からペットボトル水を備蓄
- ◆地震や大雨で断水になりそうなときは、必要な水を確保するため、浴槽に水を貯めるーなど

冠水時の路面は危険

冠水している道路は、濁った水で路面の状況が確認できない場合があります。また、路側に設置してあるくいや緑石、強風で倒れた看板などがあっても見えにくいことがあります。



雨水管と雨水ます整備後



雨水管と雨水ます整備前



また、ふたが開いたマンホールの穴が見えないこともあるので、冠水している道路の通行はできるだけ避けましょう。やむを得ず車で通行する際は車間距離を十分にとり、徐行して通過する。やむを得ず水の中を移動する際は長い棒で足元を確認しながら移動する。



帯広の森（創造の森）内にある「森の交流館・十勝」は十勝在住外国人と地域住民の交流の場



世界とつながる地域を育む

十勝・帯広の国際協力拠点が20周年

地域の国際化を担う森の交流館・十勝が、昨年4月に設立20周年を迎えました。同年に設立されたJICA北海道（帯広）、十勝インターナショナル協会と20周年を祝い、ともに国際協力を進めてきた帯広畜産大学、帯広商工会議所と記念事業を実施しました。

問い合わせ 親善交流課（西20南6、森の交流館・十勝、☎34・0122）

森の交流館・十勝は、JICA 研修員をはじめとする、十勝在住外国人と地域住民との交流の場として、平成8年4月に帯広市が設置し、同年に設立されたJICA 北海道国際センター（帯広）、十勝インターナショナル協会とともに、地域の国際化、国際協力を推進してきました。



世界のともだち2016

団体が連携して開催する国際交流イベントは、市民と外国人が交流を楽しむ、異文化を肌で感じられる貴重な機会となり、国際性豊かなまちづくりにつながっています。また、地域の経済団体がJICAの事業を活用し、農畜産物の生産・加工技術など十勝・帯広の強みを生かしたプロジェクトを開発途上地域で実施し、国際社会への貢献はもとより、地域の活性化に大きく寄与しています。



市では今後も、20年間の歩みを礎として、これまで行ってきた国際性豊かなまちづくりや地域資源を生かした取り組みを一層強く進

め、特色ある国際協力拠点としての存在感と魅力をさらに高めていきます。



JICA北海道国際センター（帯広）
（西20南6、森の交流館・十勝に隣接、☎35・2001）

開発途上国のために、研修員の受け入れや青年海外協力隊員の派遣などの技術協力、無償・有償資金協力などの国際協力事業を行うJICAの道東の拠点です。設立から20年で5500人以上の研修員を受け入れました。

市民参加型の国際協力を推進し、北海道が誇る多様な技術と発展の経験を途上国の「人づくり」「国づくり」に役立て、途上国の人々と地域住民の「心のふれあい」を育んでいます。



十勝インターナショナル協会
（西20南6、森の交流館・十勝内、☎34・0122）

十勝管内市町村や民間の国際交流団体などにより設立された任意団体です。

十勝在住外国人への情報提供や国際交流事業の実施のほか、とかち国際交流ボランティアの募集など、国際感覚の優れた地域住民の育成にも取り組んでいます。ボランティアは随時募集しています。気軽に問い合わせください。

記念事業第1弾 平成28年10月15日実施

青年海外協力隊の活動を通じて成長する青年を描いた映画「クロスロード」上映会



青年海外協力隊創設50周年を記念して製作された映画「クロスロード」の上映会を行い、約100人が参加しました。参加者からは、「ボランティアの印象が大きく変わった」「ボランティアに参加してみたい」といった感想が寄せられました。

記念事業第2弾 平成28年11月17日実施

道東・十勝・帯広国際協力拠点設立20周年記念式典



これまで支援や協力をしてくれた関係者を招待し、記念式典を行いました。式典後の懇親会では、帰国研修員からのビデオレターの紹介、地域で活躍するパフォーマーによる和太鼓やアフリカンドラムの演奏も披露されました。

記念事業第3弾 平成28年12月3日実施

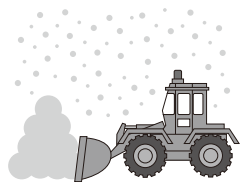
“北海道・十勝と海外をつなぐ”トークイベント～女優 広瀬アリスさんを迎えて～

国際協力の必要性を発信する「なんとかしなきゃ！プロジェクト」のメンバーである女優・広瀬アリスさんを迎え、トークイベントを開催しました。広瀬さんと約350人の参加者が一体となり、地域と海外とのつながりや国際協力について考えました。

広瀬さんがフィリピンとインドを訪れて見た現状や課題を語ったほか、映画の撮影で十勝に滞在した際の酪農生活や乗馬の経験から、十勝の魅力に触れ、「農業」や「食」をキーワードに、学生や若手農業者の5人のパネリストと語り合いました。



イベントの最後に会場の参加者全員で「自分にできる国際協力」を書きました



どうやっているの？ おびひろの除雪

地区懇談会開催結果

市長が市内各地区に出向き、市民の皆さんと一緒に帯広のまちづくりを考える「地区懇談会」を開催しました。
いただいた意見の一部を紹介します。

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

昨年10月29日(土)～11月26日(土)にかけて、「どうやっているの？おびひろの除雪」をテーマに市内8会場で実施し、189人が参加しました。

主な意見（抜粋）

懇談会では「除雪実施計画」の内容を基に、現状の除雪体制や除雪に要する時間・費用などを説明しました。参加した皆さんからは具体的な提案をいただくなど、有意義な意見交換ができました。

- ・除雪の質を向上させるため、除雪車両に、会社名、運転者名を記載したプレートを張るべき。
- ・除雪の苦情ばかりでなく、除雪業者を評価することも必要。表彰制度を設けても良いのでは。
- ・特に生活道路の除雪が悪い。

- ・発注した業者への除雪業務の検証を市がきちんと行うべき。
- ・除雪業者によって、仕上がりにばらつきがある。除雪業者は、降雪の前に現場を確認し、危険箇所や通学路などを把握しておくべき。
- ・市が行う除雪の仕組みを町内会に説明することが大切。ぜひ検討してほしい。
- ・除雪情報の提供を「火災情報」のように、電話の自動音声案内で聞けるようにしてほしい。
- ・除雪業者が変わると、スムーズに除雪が行われないう。危険箇所などの引き継ぎがなされていないのではないか。
- ・学校周辺の雪山は特に危険。子どもたちの安全のためにも、優先的に撤去すべき。
- ・小型除雪機械を貸し出すなど、パートナーシップ除排雪制度をもっと利用しやすいように見直してほしい。

除雪に関する新たな取り組み

意見を反映



●縦30×横35センチメートルの看板を全ての除雪車に設置しました。看板には「除雪ブロック名」「番号」「帯広市委託車」を表示しています。

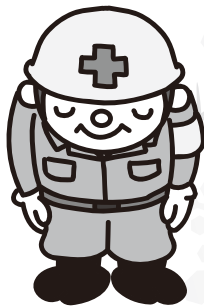
●市ホームページのトップページに、「除雪情報」のページへのバナーを設置しました。除雪状況や出動予定をリアルタイムでお知らせしています。



●平成29年度から小型除雪機械貸出事業の実施を予定しています。

このほかにも、さまざまな見直しを検討・実施していきます。

問い合わせ 道路維持課(南町南6線46、☎48・2322)



皆さんにお願いしたいこと

- ▷路上駐車はしない
- ▷道路に物を置かない
- ▷除雪車には近づかない
- ▷雪を道路や川に捨てない
- ▷玄関・車庫前の除雪は各家庭で
- ▷不要不急の問い合わせは日中に

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

三月に思うこと

帯広市長 米沢 則寿



で分かりやすく、速やかに意志を決めるには効率的と言えます。しかし、物事を考える場合において、すべてが二者択一で解決できるものばかりではありません。

私たちは、とかく、これまでの常識や価値観にとらわれて、表面的な事柄や前例踏襲などの既定路線の選択肢の中だけで判断してしまいうなど、本質的な部分を見落としがちです。従来の視点とは異なる位置から広く物事を捉え、本質は何か、他の選択肢はないか、と自問する「第三の視点」が大切なのではないのでしょうか。

このことは、まちづくりにおいても同じだと思います。市民の皆さんの想いや願いを受け止め、限りある資源を最大限に生かした効果的なまちづくりを進めるためには、従来の当たり前を疑い、あらゆる可能性を追求する。見方を変えれば、見慣れたものでも資源となり、難しい課題もチャンスに変わる。そうした思いからスタートしたのが、「フードバレーとかち」の取り組みです。この地域の強みである「食」と「農林漁業」を生かし、新たな視点からこれまでに見えなかった価値や感動を生み出すことで、地域の力を高めながら、自立したまちづくりを目指してきました。

他から何かを与えられるのを待つのではなく、二者択一の考え方にもう一つを足して、自ら何を取るべきかを選択していく。こうした考え方は、人々の生き方を多様にし、さまざまな可能性を広げられると思います。これからも、皆さんとともに、十勝・帯広の輝かしい未来に向かって「一、二の三」と、飛躍していきたい。三月の「三」から、そんなことを考えました。

しごと・くらしの相談会

帯広市自立相談支援センターふらっと、とかち生活あんしんセンター、おびひろ地域若者サポートステーション、母子家庭等就業・自立支援センターが合同で、日常生活、仕事、金銭問題などの相談に応じる。

日 3月4日(土)、13時～16時

場 市民文化ホール(西5南11)

問 帯広市自立相談支援センターふらっと (西6南6、ソネビル2階、☎20・7366)

まずはご相談ください
秘密は厳守します



インターナショナル・トーク

～帯広の思い出を語る～

4月に任期を終える中国出身およびブラジル出身の市国際交流員が、帯広での活動内容や日本での思い出を語る。

対 中学生以上

日 3月25日(土)、18時30分～20時30分

場・問 森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)



中国出身
陶 懿昕さん



ブラジル出身
成田カレンさん

イベント

児童会館のイベント

場・問 児童会館 (緑ヶ丘2、☎24・2434)

◆もつくん教室

親子で簡単な工作をする。

①色セロファンを使ってサンングラスを作る。

②プラコップでビー玉おとしを作る。

対 幼児と保護者

日 ①3月1日(水)、②15日(水)、いずれも10時～11時30分

◆親と子のエンジョイ将棋

対 小・中学生と保護者

日 3月11日(土)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

対 小・中学生と保護者

日 3月12日(日)、10時～12時

◆きらきらパペットシアター

幼児から小学校低学年向けの人形劇。

日 3月12日(日)、14時～15時

◆春休みわくわく教室

日替わりの科学実験と工作教室。

「不思議な落ちない水」「色変わり!まほうのペーパー」「やじろべえを作ろう」「おもしろ工作」など。



楽しいコーナー盛りだくさん

対 小学生以上、幼児は保護者同伴

日 3月28日(火)、29日(水)、いずれも13時～15時

◆星の観察会「冬から春に見られる星座を見よう」

星空解説と天体観察。天候不順時は星空解説のみ。

日 3月17日(金)、19時～20時30分

◆第43回全十勝小中学生将棋大会

対 十勝管内在住の小・中学生

日 3月19日(日)、10時～15時

申 3月1日(水)～18日(土)までに、児童会館へ。

企画展「新着資料展」

平成28年度に寄贈された資料を中心に展示。

日 3月10日(金)～26日(日)、10時～16時

場・問 百年記念館 (緑ヶ丘2、☎24・5352)

図書館のイベント

場・問 図書館 (西2南14、☎22・4700)

◆おひさまおはなし会 おたんじょうびスペシャル

現帯広市図書館がオープンした3月3日にちなんで、帯広図書館友の会「おひさま」による紙芝居やエプロンシアターを行う。

日 3月4日(土)、13時30分～14時10分

◆にこにこおはなし会 春休みスペシャル

「にこにこ会」が紙芝居、絵本の読み聞かせ、手遊びなどを行う。

日 3月26日(日)、11時～11時30分



どんなおはなしが聞けるかな

◆日曜春の朗読会と時代小説を読む

「萌えの会」朗読倶楽部が「約束 (藤沢周平)」「その夜の雪 (北原亞以子)」ほか数作品を朗読する。賛助出演として、萩原紀恵子氏、山口久美子氏(生田流宮城社・萩原紀恵子社中)が、琴を演奏する。

日 3月5日(日)、13時30分～15時30分



ザンガ・バイのマルミミゾウ

視察報告会「アフリカ熱帯林でたどったゾウ道々そこから見える野生生物」

西原智昭氏（WCSコンゴ共和

本間あづみ氏（本間社会保険労務士事務所代表）を講師に、企業における女性リーダーの育成など、実例を交えて学ぶ。未就学児の託児希望は3月15日(水)までに申し込み。
日3月23日(木)、19時～20時30分
場とかちプラザ（西4南13）
定先着50人
申・問3月22日(水)までに、男女共同参画推進課（市庁舎3階、☎65・4134）へ。

社会参画支援講座「企業における女性リーダー育成について」

平成29年度 前期陶芸講座

対十勝管内在住の18歳以上の初心者
日4月～8月、毎月第2・4の火・水曜日、全18回、10時～15時
定抽選36人
費1万円(別途材料費など8000円程度)
場・申・問3月1日(水)～22日(水)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、百年記念館(〒080・0846 緑ヶ丘2、☎24・5352)へ。



講座修了作品展も行う

国支部・アフリカ日本協議会)をコメンテーターに迎え、市学芸員による視察研修報告会。アフリカのコンゴ共和国と中央アフリカ共和国の熱帯林の様子や哺乳動物、昆虫などについて報告する。
日3月18日(土)、14時～15時30分
場百年記念館（緑ヶ丘2）
問動物園（緑ヶ丘2、☎24・2437）

市民大学講座

申・問各申込期限までに、生涯学習課（市庁舎8階、☎65・4192）へ。

◆第55集「十勝前史・江戸末期・明治・大正・昭和までの歴史を紐解く⑤」

嶺野侑氏（元帯広市議会議長）

を講師に、尾崎行雄が認可した十勝監獄開放や、明治の元勲・松方正義の子息で十勝にビート糖業を興した松方正熊など、発展期の十勝・帯広に焦点をあてる。未就学児（2歳以上）の託児希望者は3月3日(金)までに申し込み。

対15歳以上

ソーセージ、チーズなどの加工体験教室

地場産の生乳や肉を使った加工体験。

定先着①②各10人、③20人

場・申・問各申込期限までに電話で畜産物加工研修センター（八千代町西4線、☎60・2514）へ。

①チーズ教室(約1キログラム)

日①3月4日(土)、②18日(土)、いずれも10時～16時
費3000円

申込期限①3月2日(木)、②16日(木)

②ソーセージ教室(3種・計約700グラム)

日3月12日(日)、10時～14時
費2200円

申込期限3月9日(木)

③ソーセージ教室(約250グラム)

日3月26日(日)、10時～14時
費1000円

申込期限3月23日(木)



手作りはおいしさ格別

健康・福祉

からだスッキリ講座

「気づいてますか?自分のストレッチ」と題した講話と簡単な体操や筋トレを行う。

子育て支援課からのお知らせ

場・問子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族の交流会。介護を終えた人や、認知症の人と一緒に参加も可能。手伝いが必要な場合は連絡ください。
日3月23日(木)、13時30分～15時
場グリーンプラザ（公園東町3）
費1000円

対市内在住の18歳以上

日3月7日(火)、10時～11時30分

定先着40人

場・申・問3月3日(金)までに、健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。

◆第56集「帯広・十勝に花は咲く」辻修氏（帯広畜産大学地域環境学研究部門教授）、菅野典雄氏（福島県飯館村長）を講師に、帯広畜産大学が実施してきた東日本大震災復興支援事業の紹介、福島県飯館村の復興の取り組みを学ぶ。（関連行事は9頁参照）
日3月20日(祝)、10時～11時15分
場帯広畜産大学（稲田町西2線11）
定先着400人
申込期限3月15日(水)

予防接種の受け忘れはありませんか



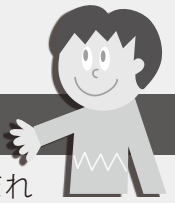
病気に対する抵抗力をつけるためには、予防接種が有効です。受け忘れていた予防接種がないか、確認してください。

以下の予防接種の接種期間は、3月31日(金)までです(以降は補助対象外)。詳細は問い合わせください。

問健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

麻しん・風しん混合の二期(年長児)

対平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ



高齢者の肺炎球菌予防接種(ニューモバックス)

対平成29年4月1日時点で、65歳～100歳までの5歳刻みの人で、過去に肺炎球菌予防接種を受けていない人
費2900円



◆ほんわかファミリー教室

妊娠中の栄養のお話、赤ちゃんをお風呂に入れる練習、パパの妊婦体験など、出産・育児を学ぶ。
対8月に初出産予定の夫婦
日4月16日(日)、13時～15時30分
申3月13日(月)～4月12日(水)までに、電話で子育て支援課へ。

スポーツ

第24回市民ゴルゲート大会

帯広市発祥のゴルゲートで、冬季の運動不足を解消する。

パークゴルフかゲートボールのスティックを持参してください。
日3月18日(土)、9時30分～13時
場総合体育館（大通北1）
定先着100人

申・問3月10日(金)までに、スポーツ振興室（市庁舎8階、☎65・4210）へ。



歯磨きはしっかりできているかな

子どもも大人も運動を始めよう
帯広の森市民プールからのお知らせ

場・申・問各申込期限までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（8頁）を書いて、帯広の森市民プール（〒080・0856南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎47・3630）へ。

水中ウォーキング（1回目）

プールが初めての人も参加しやすい水中運動教室。



対市内在住の18歳以上

日4月6日～6月1日の木曜日、全8回、
10時～10時50分

定抽選30人 費4000円

申込期限3月15日（水）

水中エアロビクス（1回目）

音楽に合わせてエアロビクスを行う水中運動教室。



対市内在住の18歳以上

日4月6日～6月1日の木曜日、全8回、
20時～20時50分

定抽選30人 費4000円

申込期限3月15日（水）

とんでけ脂肪（1回目）

初心者向けの水中リズム運動と筋力トレーニングで、太りにくい身体を目指す。



対市内在住の18歳以上

日4月12日～6月7日の水曜日、全8回、
20時～20時50分

定抽選30人 費4000円

申込期限3月22日（水）

50歳からの水泳教室（1回目）

50歳以上の初心者がじっくり学べる教室。



対市内在住の50歳以上の初心者

日4月7日～6月30日の金曜日、全12回、
12時～12時50分

定抽選20人 費6000円

申込期限3月15日（水）

ピラティス（1回目）

呼吸を意識した動きで、全身の筋強化、柔軟性、バランス能力を高める。



対市内在住の18歳以上

日4月10日～5月29日の月曜日、全8回、
10時～10時50分

定抽選25人 費4000円

申込期限3月15日（水）

ヨーガ（1回目）

初心者向けのポーズと呼吸法を学び、体の柔軟性を高める。



対市内在住の18歳以上

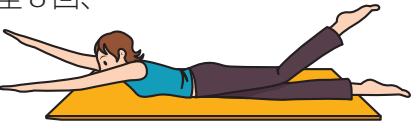
日4月10日～5月29日の月曜日、全8回、
20時～20時50分

定抽選25人 費4000円

申込期限3月15日（水）

プールサイドヨガ（1回目）

湿度・室温が高いプールサイドで、体を温めて行う初心者向けのヨガ。



対市内在住の18歳以上

日4月12日～6月7日の水曜日、全8回、
12時～12時50分

定抽選10人 費4000円

申込期限3月22日（水）

ロングヨガ

ヨガの知識を深く身に付ける。



対市内在住の18歳以上

日4月27日～8月24日の木曜日、全16回、
20時～20時50分

定抽選25人 費8000円

申込期限4月6日（木）

おやこ水泳教室（1回目）

親子でプールに入り、水遊びを通して楽しみながら水に慣れる。



対市内在住の2～4歳児と保護者

日4月10日～5月22日の月曜日、全6回、
10時～10時50分

定抽選20組 費3000円

申込期限3月22日（水）

幼児水泳教室（1回目）

水遊びから水泳の基礎を学ぶ。

対市内在住の年中・年長児に当たる幼児

日4月10日～5月22日の月曜日、全6回▷Aコース15時～15時50分▷Bコース16時～16時50分▷Cコース17時～17時50分

定各コース抽選40人 費3000円

申込期限3月22日（水）

OCSFキッズスクール

ゆっくりとしたペースで、水泳とスケートの基礎を学ぶ。



対市内在住の年長児に当たる幼児

日4月21日～翌年3月2日◆水泳金曜日、全30回、Aコース16時～16時50分、Bコース17時～17時50分◆スケート各コース共通で月曜日、全8回、16時10分～17時

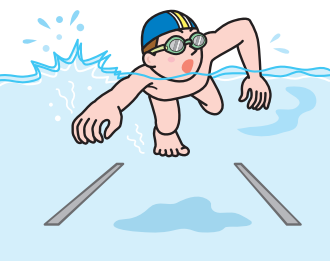
場水泳は帯広の森市民プール、スケートは帯広の森第二アイスアリーナ

定各コース抽選33人 費2万1000円

申込期限3月31日（金） OCSFとは Obihiro City Sports Foundation（帯広市スポーツ財団）の略称

春めだか短期水泳教室

水慣れから水泳の基礎を学ぶ。



対市内在住の小学生の初心者

定各コース抽選60人 費2000円

◆1回目 日4月19日（水）～22日（土）、全4回、17時～17時50分

申込期限3月29日（水）

◆2回目 日5月10日（水）～13日（土）、全4回、17時～17時50分

申込期限4月19日（水）

広告

人権擁護委員に村上早苗さんが委嘱されました 帯広市には10人の人権擁護委員がいて、いじめや虐待、DV、セクハラなどの人権問題について相談を受けています。 日月～金曜日、8時30分～17時15分 場・問釧路地方法務局帯広支局（東5南9、☎24・5823）

平成29年第1回
帯広市議会定例会

開催中は会議を傍聴できます。
事前申し込みで、幼児の一時預かり、手話通訳者の派遣、携帯型補聴器誘導システムが利用できます。
また、市ホームページから生中継映像を見ることができます。日程は変更になる場合があります。
場市庁舎議会棟4階
問議会事務局総務課（市庁舎議会棟2階、☎65・4221）

日 時	会議など
3月1日(水)	13時～ 本会議(初日)
2日(木)	10時～ 議案審査特別委員会
7日(火)、8日(水)	各10時～ 本会議(代表質問)
9日(木)	10時～ 本会議(一般質問予備日)
10日(金)、13日(月)、14日(火)	各10時～ 本会議(一般質問)
15日(水)～17日(金)、21日(火)～24日(金)	各10時～ 予算審査特別委員会
28日(火)	13時～ 本会議(最終日)

案内

3月20日(月)「春分の日」は
通常通りごみを収集します

2311

くりりんセンターへのごみの持ち込みについて

月曜日収集地区の人は午前9時までに分別ルールに基づいて、決められたごみステーションに出してください。
問清掃事業課（西24北4、☎37・37550）
春は引越などで大変混雑するため、計画的にごみ収集日に出してください。家庭ごみの持ち込みには、10キログラムごとに170円の料金が掛かります。
開館日月～土曜日（海の日、体育の日、年末年始を除く）、9時～17時
問くりりんセンター（西24北4、☎37・37550）
担当課清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

3月募集分 市営住宅入居者を募集

申し込みは郵送や電話ではできません。印鑑、マイナンバー確認書類と身元確認資料を持参の上、直接お越しください。申し込み方法や入居者資格、募集住宅は問い合わせください。
なお、市営住宅の収入基準を超える人向けの、特定公共賃貸住宅は随時受け付けしています。
日3月1日(水)～7日(火)、8時45分～17時30分(土・日曜日を除く、7日は19時まで)
場・問住宅課(市庁舎3階、☎65・4190)



募集対象の住宅は問い合わせください

国民年金の学生納付特例

日本に住む全ての人は、20歳になったときから国民年金の加入が義務付けられています。学生で国民年金保険料を納めることが難しい場合、本人の所得が一定額以下であれば、申請により在学中の保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。
平成29年度の学生納付特例の申請受け付けは4月3日(月)からです。過去に申請をしていない場合は、申請日から2年1ヵ月前の月分までさかのぼって申請できます。
なお、平成28年度に学生納付特例が承認されていて、平成29年度も引き続き同じ学校に在学予定の人は、日本年金機構から4月に送付されるはがきに必要事項を記入して返送してください。はがきが届いていない場合は、申請書の提出が必要です。
保険料納付が猶予された期間中は、年金を受給するための資格期間には算入されますが、老齢基礎年金の年金額には反映されません。そのため、保険料を納めた場合に比べ、年金額は少なくなります。猶予された期間から10年以内であれば、年金の受給前に限り、さかのぼって保険料を納めることができます（追納制度）。ただし、3年度目以降に納める場合は、当時の保険料に経過期間に応じた額が加算されます。追納を希望する場合は、年金事務所です手続きしてください。
申請に必要なもの年金手帳、印鑑、学生証（写しも可）または在学証明書など
申・問戸籍住民課国民年金係（市庁舎1階、☎65・4143）、帯広年金事務所（西1南1、☎25・8113）へ。

帯広児童劇団の団員を募集

平成29年度の新メンバーを募集します。演劇やダンス、歌を練習して、毎年11月に昼夜2回の公演で発表。練習の体験や見学は随時受け付けしています。
対新小学1年生～高校3年生
費月額2000円程度
度申・問児童会館（緑ヶ丘2、☎24・2434）へ。



平成28年度公演の様子

お墓に関するお知らせ

問戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4144)

お墓参りのマナーを守りましょう
3月17日(金)からお彼岸です。お墓参りでお供えた物は、カラスやキツネに荒らされて、お墓が汚れます。お供えた物などはお持ち帰りください。
中島霊園墓地の貸し出し
市内、市外の居住を問わず、随時、個人で申し込みできます。このほか、合同納骨塚の申請も受け付けています。





3月31日で中央駐車場、中央第2駐車場を廃止します

問商業まちづくり課(市庁舎7階、☎65・4164)

帯広中央駐車場、帯広中央第2駐車場(西4南9)は、3月31日で廃止します。

このため、4月1日以降は時間駐車、定期駐車の利用ができなくなります。また、安全管理のため4月1日以降は立入禁止となり、1階の駐車場内を通り抜けることができなくなります。



駐車場入口・出口の閉鎖予定日時 (中央駐車場・中央第2駐車場共通)

○駐車場入口 3月31日(金) 正午
○駐車場出口 3月31日(金) 22時

入口閉鎖日時以降は駐車場に入庫できません。また、出口閉鎖日時までに出库してください。

プリペイドカード・回数券の取り扱い

市営駐車場共通のプリペイドカードと回数券は、引き続き帯広駅北地下駐車場、帯広駅南駐車場で利用できるため、払い戻しを行いませんのでご理解ください。

なお、現在駐車場に設置している自動精算機で使用できない古い回数券(券面金額100円のもの)は、帯広駅北地下駐車場事務室で新しい回数券に交換しています。



「災害時の避難」呼びかけが 変わりました (平成28年12月26日より適用)

問総務課(市庁舎5階、☎65・4103)

昨年の台風による水害で、高齢者施設などで適切な避難行動がとられず被害が拡大したことを受け、国は、災害発生の危険度に応じた住民避難を呼びかける言葉を分かりやすくするために、名称を次のように変更しました。

従来の名称

新しい名称

避難準備情報

避難準備・ 高齢者等避難開始

危険度 小

- 災害が発生する可能性が高まっています。
- いつでも避難できるよう準備してください。
- 避難に時間を要する人、支援が必要な人は、避難行動を開始してください。

避難勧告

避難勧告

(変更なし)

危険度 中

- 災害の危険が高まっています。
- 避難行動を開始してください。

避難指示

避難指示(緊急)

危険度 大

- 命に関わる危険が高まっています。
- 避難中の人は、直ちに避難を完了してください。
- 避難所への移動が間に合わない場合は、緊急的に命を守る行動をとってください。

市からの避難情報は、新しい名称で発信します。悪天候など災害の危険が高まったら、避難情報などに注意し、情報収集に努めてください。

※昨年11月に全戸配布した「おびひろ暮らしと防災ガイド2016保存版」には、従来の名称を用いていますが、新しい名称に読み替えてください。

春の転入・転出届などの受付時間を延長します

平成29年臨時窓口体制カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
－	－	■3/21	■ 22	■ 23	■ 24	● 25
× 26	■ 27	■ 28	■ 29	■ 30	▲ 31	● 4/1
× 2	■ 3	■ 4	■ 8時45分～19時 (平日夜間延長) ● 8時45分～17 時30分 (土曜日臨時開設) ▲ 8時45分～18 時 (3月31日(金)のみ)			
× 受け付けしていません						

通常の受付時間は、祝日を除く月～金曜日の8時45分～17時30分です。

対象窓口(平日の受付時間を延長、土曜日に臨時窓口を開設)

業 務 内 容	担当窓口	場 所
転入、転出、転居、印鑑登録、諸証明の発行・戸籍の届け出、国民年金の手続きなど	戸籍住民課	市庁舎1階 (☎65・4141)
国民健康保険、後期高齢者医療の異動の届け出、相談業務	国保課	市庁舎1階 (☎65・4138)
所得証明、課税証明の発行	市民税課	市庁舎2階 (☎65・4121)
児童手当、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成、乳幼児等医療費助成の申請受け付け	こども課	市庁舎3階 (☎65・4160)
小・中学校の転入学手続き	学校教育課	市庁舎8階 (☎65・4203)
上下水道使用開始・休止受け付け、上下水道料金の納付	上下水道部料金課	市庁舎水道棟1階 (☎65・4213)
マイナンバーカードの交付 (受付時間は平日8時45分～18時30分、土曜日8時45分～16時30分まで、31日のみ17時まで)	戸籍住民課	市庁舎水道棟3階 (☎0570・08・5578)

リラクゼーション室のお知らせ リラクゼーション室の開室時間は、毎週、月・金曜日、13時～17時(一般開放、16時30分までに入室)、火曜日、18時～20時(予約制)です。なお、3月20日(祝)、31日(金)は休みです。問健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

市民公開講座「私って、糖尿病あるのかなあ？」
薬局とクリニックそれぞれの立場から、糖尿病との付き合い方や自己血糖測定器について講演します。
日時 3月2日(木)、18時30分～20時
場所とかちプラザ(西4南13)
問い合わせ 横山内科クリニック(☎20・5011)
就活応援講習会「福祉職場への就職を叶える！知りたい情報を手に入れるノウハウ」
就職支援の専門家が、福祉職場への就職活動に自信を持つて取り組むためのポイントや、情報収集のノウハウを話します。
対象 福祉職場への就職に関心のある人
日時 3月4日(土)、13時30分～15時
定員 先着30人
場所・申し込み・問い合わせ 前日まで、電話で社会福祉協議会・福祉人材バンク(公園東町3、グリーンプラザ内、☎27・2525)

みんなの広場

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
5月号掲載の受付締め切りは3月21日(火)です。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

第36回豆まつり
十勝の豆即売会や物産展のほか、子どもから大人まで無料で楽しめるイベントが盛りだくさんです。
日時 3月5日(日)、10時～14時
場所とかちプラザ(西4南13)
問い合わせ 帯広商工会議所商工観光課(☎25・7121)
無料法律相談会
離婚、親権、消費者金融などの相談に弁護士が応じます。託児希望は申し込み時に連絡ください。
対象 十勝管内在住のひとり親家庭の父母
日時 3月10日(金)、13時～15時の間で1人30分
定員 先着4人
場所・申し込み・問い合わせ 3月3日(金)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(公園東町3、グリーンプラザ内、☎20・7751)へ。
講演会 「愛犬との生活を考えよう」
人と犬が幸せに生活するためのしつけ法や動物愛護についての講演と、個別飼養相談会を行います。
日時 3月12日(日)、13時～15時
場所とかちプラザ(西4南13)
定員 先着100人
問い合わせ 日本愛玩動物協会北海道支所(☎090・9360・8051)
メロディーキッズ ワークショップ
楽器を演奏したり、リズムに合わせてダンスを踊るなど、音楽を使ったワークショップをします。
対象 3歳～小学4年生と保護者(子どものみの参加も可能)

日時 3月11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)、いずれも13時30分～14時30分
定員 各回先着15組
費用 各回500円
場所・申し込み・問い合わせ 前日まで、電話で十勝エコージョーパーク(音更町十勝川温泉南18、☎32・6780)へ。
第27回「十勝マイナー校」
平田栄次氏(元高校教諭)をゲストに、「ロシア語を話そう!」をテーマに講演とトークをします。
日時 3月12日(日)、15時～16時
場所とかちプラザ(西4南13)
問い合わせ 北海道シブ・ブリーディング・サービス代表福井(☎42・5195)
要約筆記のミニ体験講座
聴覚に障害が生じた中途失聴者・難聴者の助けとなる「要約筆記」は、話されている内容を要約し、文字にして伝える情報伝達手段です。要約筆記を体験してみませんか。
日時 3月25日(土)、10時～12時
場所 グリーンプラザ(公園東町3)
定員 先着20人
申し込み・問い合わせ 2月25日(土)～3月20日(祝)までに、帯広要約筆記サークルたんぽぽ・白木(☎27・2007)へ。
Motto おびひろプロジェクト 活用事業「マジックの祭典」
十勝マジック愛好会会員のマジシャン総出演で、子どもも大人も楽しめる、あっと驚くマジックの数々を披露します。
日時 3月26日(日)、13時30分～15時30分
場所 市民文化ホール(西5南11)

北海道帯広三条高等学校合唱部 第27回定期演奏会
全日本合唱コンクールでの全国金賞受賞曲や合唱名曲の演奏のほか、柏葉高校・第一中学校などとの特別合同ステージも行います。
日時 3月26日(日)、開場14時、開演14時30分
場所 市民文化ホール(西5南11)
費用 大人前売り800円、高校生以下前売り400円(当日はいずれも100円増)
問い合わせ 帯広三条高校・坂野(☎37・5501)
司法書士無料法律相談会(予約制)
相続、登記、成年後見、多重債務などの相談に応じます。
日時 3月28日(火)、18時～20時
場所とかちプラザ(西4南13)
申し込み・問い合わせ 3月23日(木)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター(☎0800・8000・3946)へ。
肝がん検診のお知らせ
問診・採血・腹部エコーのほか、肝臓専門医の療養相談も実施します。
日時 4月16日(日)、9時～13時
場所とかちプラザ(西4南13)
定員 先着50人
費用 6000円
申し込み・問い合わせ 3月29日(水)までに、電話で肝がん検診団事務局(☎011・350・1008)へ。
ちびっこ探検学校ヨロン島 参加者募集
鹿児島県のヨロン島で、全国か

日時 3月11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)、いずれも13時30分～14時30分
定員 各回先着15組
費用 各回500円
場所・申し込み・問い合わせ 前日まで、電話で十勝エコージョーパーク(音更町十勝川温泉南18、☎32・6780)へ。
第27回「十勝マイナー校」
平田栄次氏(元高校教諭)をゲストに、「ロシア語を話そう!」をテーマに講演とトークをします。
日時 3月12日(日)、15時～16時
場所とかちプラザ(西4南13)
問い合わせ 北海道シブ・ブリーディング・サービス代表福井(☎42・5195)
要約筆記のミニ体験講座
聴覚に障害が生じた中途失聴者・難聴者の助けとなる「要約筆記」は、話されている内容を要約し、文字にして伝える情報伝達手段です。要約筆記を体験してみませんか。
日時 3月25日(土)、10時～12時
場所 グリーンプラザ(公園東町3)
定員 先着20人
申し込み・問い合わせ 2月25日(土)～3月20日(祝)までに、帯広要約筆記サークルたんぽぽ・白木(☎27・2007)へ。
Motto おびひろプロジェクト 活用事業「マジックの祭典」
十勝マジック愛好会会員のマジシャン総出演で、子どもも大人も楽しめる、あっと驚くマジックの数々を披露します。
日時 3月26日(日)、13時30分～15時30分
場所 市民文化ホール(西5南11)

北海道帯広三条高等学校合唱部 第27回定期演奏会
全日本合唱コンクールでの全国金賞受賞曲や合唱名曲の演奏のほか、柏葉高校・第一中学校などとの特別合同ステージも行います。
日時 3月26日(日)、開場14時、開演14時30分
場所 市民文化ホール(西5南11)
費用 大人前売り800円、高校生以下前売り400円(当日はいずれも100円増)
問い合わせ 帯広三条高校・坂野(☎37・5501)
司法書士無料法律相談会(予約制)
相続、登記、成年後見、多重債務などの相談に応じます。
日時 3月28日(火)、18時～20時
場所とかちプラザ(西4南13)
申し込み・問い合わせ 3月23日(木)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター(☎0800・8000・3946)へ。
肝がん検診のお知らせ
問診・採血・腹部エコーのほか、肝臓専門医の療養相談も実施します。
日時 4月16日(日)、9時～13時
場所とかちプラザ(西4南13)
定員 先着50人
費用 6000円
申し込み・問い合わせ 3月29日(水)までに、電話で肝がん検診団事務局(☎011・350・1008)へ。
ちびっこ探検学校ヨロン島 参加者募集
鹿児島県のヨロン島で、全国か

日時 3月11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)、いずれも13時30分～14時30分
定員 各回先着15組
費用 各回500円
場所・申し込み・問い合わせ 前日まで、電話で十勝エコージョーパーク(音更町十勝川温泉南18、☎32・6780)へ。
第27回「十勝マイナー校」
平田栄次氏(元高校教諭)をゲストに、「ロシア語を話そう!」をテーマに講演とトークをします。
日時 3月12日(日)、15時～16時
場所とかちプラザ(西4南13)
問い合わせ 北海道シブ・ブリーディング・サービス代表福井(☎42・5195)
要約筆記のミニ体験講座
聴覚に障害が生じた中途失聴者・難聴者の助けとなる「要約筆記」は、話されている内容を要約し、文字にして伝える情報伝達手段です。要約筆記を体験してみませんか。
日時 3月25日(土)、10時～12時
場所 グリーンプラザ(公園東町3)
定員 先着20人
申し込み・問い合わせ 2月25日(土)～3月20日(祝)までに、帯広要約筆記サークルたんぽぽ・白木(☎27・2007)へ。
Motto おびひろプロジェクト 活用事業「マジックの祭典」
十勝マジック愛好会会員のマジシャン総出演で、子どもも大人も楽しめる、あっと驚くマジックの数々を披露します。
日時 3月26日(日)、13時30分～15時30分
場所 市民文化ホール(西5南11)

安心安全メモ

▷問 安心安全推進課(市庁舎3階、☎65・4131)

道路交通法が一部改正されます

平成29年3月12日に施行される改正道路交通法では、75歳以上の高齢者は、免許更新時の認知機能検査のほか、信号無視や一時不停止など認知機能の低下によって起こしやすい違反行為をした場合に、臨時認知機能検査を行うことになります。

75歳以上で免許更新時、認知機能検査を受ける

認知症の恐れあり

認知機能の低下の恐れあり

認知機能の低下の恐れなし

臨時適性検査または医師の診断書提出

一定の違反行為をしたとき

臨時認知機能検査を受ける
その結果により臨時高齢者講習や臨時適性検査へ

認知症の診断を受けた場合、免許取り消し(6カ月以内の回復の見込みがある場合、免許停止)

3月の燃やさないごみ・有害ごみの収集日 燃やすごみが月・木曜日収集地区は、3月8日(水)、22日(水)です。燃やすごみが火・金曜日収集地区は、3月1日(水)、15日(水)、29日(水)です。 問 清掃事業課(西24北4、☎37・2311)

ら参加する仲間との共同生活や、いかだ作りなどのさまざまな野外活動をします。

対象小学2～6年生

日時 3月26日(日)～4月1日(土)の7日間

定員 各先着日本人200人、外国人100人

費用 とかち帯広空港発18万7000円

申し込み・問い合わせ 3月6日(月)までに、電話で国際青少年研修協会(☎03・6417・9721)へ。

石綿による疾病への 労災補償制度

中皮腫や肺がんなどを発症し、労働者として石綿(アスベスト)ばく露作業に従事していたことが原因と認められた場合は、労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

詳細は問い合わせください。

問い合わせ 北海道労働局労働基準部労災補償課(☎011・709・2311)

確定申告のお知らせ

平成28年分の所得税・復興特別所得税、贈与税の申告書の受け付けは3月15日(水)まで、消費税・地方消費税(個人事業者)の受け付けは3月31日(金)までです。なお、確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、印刷して郵送することも可能です。

問い合わせ 帯広税務署(☎24・2161)

自動車税の住所変更をお忘れなく

自動車税は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。引越して住所が変わったときな

どは、3月中に運輸支局で変更登録の手続きをしてください。手続きが間に合わない場合は、問い合わせください。

問い合わせ 札幌道税事務所自動車税部(☎011・746・1197)

ガスの小売り全面自由化 今年4月1日スタート

家庭などで使う都市ガスは、これまで地域の特定のガス会社からしか購入できませんでしたが、4月からは国の登録を受けた会社から自由に購入できるようになります。それにより、自分のライフスタイルに合ったサービスを選べます。

ガスの販売会社には、料金や解約時の条件などを消費者に説明す

る義務があるので、契約時は十分に説明を聞きましょう。

問い合わせ 北海道経済産業局(☎011・709・2311)

第26回YOSAKOIソーラン祭り 市民審査員を募集します

YOSAKOIソーラン祭りでの演舞の審査員を全国から募集します。特別な技術や知識は必要ありません。

詳細は問い合わせください。
活動日時 6月10日(土)、11日(日)、いずれか1日

場所 札幌市中央区(大通公園周辺)
定員 抽選130人

申し込み・問い合わせ 3月1日(水)～4月21日(金)までに、YOSAKOIソーラン祭り実行委員会(☎011・231・4351)へ。

図書館のオススメ

▷問 図書館(西2南14、☎22・4700)

今月は平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」に関する本を紹介します。



※表紙画像使用許諾済

『これならわかる スッキリ図解 障害者差別解消法』

☆著者…二本柳 寛 ☆出版社…翔泳社

この法律では、障害の有無にかかわらず、共に暮らせる社会を目指し、「不当な差別的取り扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。障害のある人がどのような対応を受けたら、不当な差別的取り扱いになるのか、あるいは合理的配慮とはどのようなものか。行政機関とは少し違う民間事業者の義務なども分かりやすく解説しています。

ワンポイント 手話講座



手指や体の動き、表情を使って意思疎通を図る「手話」。このコーナーでは簡単ですぐに使える一言を紹介します。

▷問 障害福祉課(市庁舎1階、☎65・4147)



今月の手話「分からない」

右手の指先で右胸脇を払い上げる。
動作の由来…胸にストンと落ちていかない様子

イラスト出典:全日本ろうあ連盟発行
「わたしたちの手話 学習辞典(2010年発行)」

ふるさと見聞録

写真・文 帯広の森・はぐくむ たちもり 日月 伸

春の足音 ～ほころぶヤナギの芽～

雪も寒さもまだまだ続く時期ですが、自然の生き物たちは春に向けて、もう動き出しています。樹木では、ヤナギの花芽がふくらみ始めています。ヤナギの仲間とはとにかくせっかちで、2月ごろに芽がほころび始め、4月の初めごろには他の植物に先駆けて花をつけます。5月下旬ごろには綿毛をまとった種ができ、風に乗せて飛ばし始めます。そのころ、ヤナギが生育場所として好む河原は、ちょうど雪解け水の水位が下がり、まだ湿り気が残って、発芽に適した環境となります。運よくそこに運ばれたヤナギの種はすぐさま芽を出し、夏のうちにぐんぐん成長します。冬の頃から始動するのは、発芽時



ほころび始めたヤナギの花芽

期から逆算してみるとポイントがいきます。昨夏の台風による大増水の河原の草や木が流されました。これは、草木たちの次なる陣取り合戦の幕開けでもあります。ヤナギの仲間は、その空気にいち早く種を運び、先陣争いを制することができます。



Hello there!

～帯広のなかのセカイ～

▷問 森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

ニーハオ 你好(こんにちば)!中国出身の国際交流員、陶 懿昕です。さて問題です。中国で老若男女問わず、誰からも好かれている日本人は誰だと思いますか。

その日本人とは、アイドルや俳優ではなく、日本を代表する卓球選手の福原愛さんです。日本人なら誰でも知っている「愛ちゃん」は中国でも大人気で、中国最大のSNS「weibo」でのフォロワー数は270万人以上です。

笑顔がかわいい、卓球が上手など、人気が高い理由はさまざまですが、親近感があることが一番の理由ではないかと私は思います。

愛ちゃんは17歳からの中国生活で、中国語の「東北弁」(中国東北地方の方言)も身に付けました。昨年、台湾出身の卓球選手と結婚した時は、どちらもなまりが強い「東北弁と台湾弁の対決」も話題になっていました。

中国でこれだけ愛されている日本人は、高倉健さん以来かもしれません。愛ちゃんには、これからも活躍してもらいたいです。

※「帯広市国際交流員のブログ」(<https://obihirocir.wordpress.com/>)では、卓球と帯広の意外なつながりを紹介しています。ぜひご覧ください。

QRコードで
簡単アクセス▶



陶 懿昕さん



情報ピックアップ

十勝人チャレンジ支援事業

問い合わせ 産業連携室（市庁舎7階、☎65・4163）



フードバレーとかち推進協議会では、十勝管内在住の20〜40代で、農林漁業または商工業などの産業で働いている人を対象として、地域の産業発展に貢献する人材を育てるため、「十勝人チャレンジ支援事業」を行っています。

この事業は、新たなチャレンジに取り組む事業者の、新規事業などに必要な国内外の先進事例の視察など調査研究を支援しています。

十勝産業界の最前線で活躍

平成25年度から28年度までの4年間で、27件31人が採択を受け、農業や食のほか、観光、デザイン、スポーツ、教育など、さまざまな分野で世界各地の先進地に赴き、調査研究を行いました。

知見を生かして地域に還元

活動は個々の事業にとどまらず、中学校の特別授業に参加し、地域のキャリア教育への貢献を図るなど、地域還元取り組みも活発に行われています。

また、調査研究を基に意欲的に取り組む事業を「十勝人の集い」として周知し、地域への波及を進めています。

十勝産小麦で作ったパンの普及を図る

平成26年度 事業採択者
満寿屋商店 天方 慎治さん

事業を活用して、スウェーデンでは真空冷却器メーカー、フランス・ドイツでは機器を導入しているベーカリーを視察し、パンの真空冷却技術を学びました。



ドイツ製ペレット式オープンの前で

パンを焼成や半焼成の状態で真空冷却することで、冷凍保管後に再焼成しても本来の食感を味わうことができ、品質を保持したまま製造の効率化や流通拡大が期待できます。

調査を踏まえ、十勝管内の加工場に真空冷却機械を導入し、昨年11月にオープンした東京本店にもこの技術を活用しています。今後の目標は東京五輪で「十勝パン」を提供することです。

オビヒロ カメラレポ Obihiro Camera Report



触って聞いて音楽に親しむ

日頃接する機会の少ないオーケストラの生演奏と、いろいろな楽器に触れることで音楽の楽しさを知ってもらおうと、毎年この時期に行われる「親と子のわくわく音楽会」。今年は約1200人の子どもと保護者が集まり、なじみのある楽曲を楽しみました。

開演前の約1時間、大ホールホワイエでは、バイオリンやコントラバス、ティンパニなど、オーケストラで使われる楽器十数種類に触れられるコーナーが設けられ、子どもたちは帯広交響楽団と音更高校管弦楽局1、2年生の皆さんから、楽器の持ち方や音の出し方を優しく教わっていました。(1月29日、市民文化ホール)



赤ちゃんも一緒に楽しめます

おびひろ氷まつりを今年も4会場で開催しました。メイン会場の緑ヶ丘公園では、巨大滑り台が多くのお家族連れでにぎわい、屋外ステージでは地元学生による「氷の文化祭」やキャラクターショーなど、多彩なイベントが繰り広げられました。

今年は3夜連続で花火が打ち上げられ、冬の夜空を彩る美しい花火に、大勢の観客から拍手と歓声が上がっていました。(2月3日～5日、緑ヶ丘公園、広小路、夢の北広場、帯広競馬場)



第54回おびひろ氷まつり

高齢者ドライビング体験会



「運転に自信はあるが、今の自分の技能を客観的に知りたい」「運転技能の衰えを感じているからチェックしたい」などの理由で、65歳以上の市民29人が

高齢者ドライビング体験会に参加しました。

わだちやアイスバーンなど冬の悪路を再現した自動車学校のコースを走行して指導員のアドバイスを受けたほか、運転シミュレーターを使った反応の速さと正確さの診断や警察による講習会を行いました。(1月30日、帯広第一自動車学校)

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)
毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ (毎週月・水・金曜日)
おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20
おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp)

広告